

住所変更・お問い合わせは 同窓会ホームページで <http://www.seisho-dosokai.com>

支部・同期会・同期生短信

関東支部

ビバ静商 いつも青春
いつも心に静商を！
平成二十五年七月十三日
(土)、東京プリンスホテル前



平成25年度 総会・懇親会

庭のガーデンアイランドで、開催。母校の笠井副校長、同窓会本部から平野会長をはじめ八名の方々、恩師として見城元野球部監督、佐塚NHKアナウンサーの来賓。二二〇名を超える過去最高の参加者が集って盛大に開催された。

本年度は支部役員改選期に当たり、これまでの宗野支部長ほか主要役員が退任し、新たに支部長に吉澤英夫氏(昭38年卒)、副支部長に原初典氏(昭40年卒)、齋藤まり子氏(昭48年卒)、会計・山中貴司氏(昭54年卒)、会計監査・高山康明氏(昭42年卒)が立候補し、満場一致で選出された。

今年度の当番幹事(昭35年卒・昭45年卒・昭55年卒)の企画による懇親会は「ビバ静商」いつも青春いつも心に静商を！をスローガンのもと笑いと語り合い、歌と音楽の楽しいひと時となった。

藤枝支部

藤枝支部総会 懇親会を開催。
日時 平成二十五年
十一月十七日(日)
十七時十五分開会
会場 小杉苑
藤枝市青木二丁目
記念講演 高塚明氏(第68回卒)
▼連絡先 支部長 石垣善康氏

中部支部

中部支部が囁々の声を上げたのは平成十四年八月、愛知・岐阜・三重在住の卒業生で構成され、現在会員数は四〇名、文字どおり少数精鋭です。

毎年五月に開催される総会・懇親会には女性四・五名を含め二〇数名が参加します。在校生時代勉学にいそしんだことや厳しかった部活の話を静岡弁を交え口角泡を飛ばしている様は圧巻。なかでも「校歌を絶叫できるのは年一回ここでしか出来ない痛快事なのだ。今後ともこの雰囲気を持続するとともに、より一層気軽に参加できるように工夫して行くつもりです。

今年度は故郷の至宝「富士山」が世界自然遺産に登録され、静岡出身者という事を一層誇りに感じています。「ふるさと」は遠きにありて思ふもの、そして悲しくうたふものの抒情詩のように、生まれ故郷静岡を昔の恋人を思うように、いつも甘酸っぱい気分で見つめています。(中部支部・三〇年卒 滝口政俊氏)

▼連絡先 支部長 坂本周造氏
メールアドレス
bwmp630@ybb.ne.jp

関西支部

関西支部第19回定期総会・懇親会を、平成二十五年六月二十二日(土)に大阪府門真市「松心会館」で、本部から平野会長以下四役員、母校笠井副校長、静岡県大阪事務所長のご来賓を仰ぎ開催した。また、母校硬式野球部故郷野監督のご息女一條様もご出席いただいた。

本年は、母校静商を昨年卒業し、現在は立命館大相撲部で活躍中の山中未久さんが参加。今や彼女は国内は勿論世界大会に連続入賞するなど女子相撲界の第一人者である。新鮮な同窓生を迎え、全員がエールを送るなどこれまでにない明るい空気に包まれた。

八月は、母校軟式野球部が八年ぶりの全国出場、関西支部からは兵庫県明石、高砂両球場へ応援に駆けつけ、一試合目の対新見戦は母校応援団



第8回静商成人式

楽しかった高校時代の三年間

幹事代表 山本 康太

平成二十五年一月五日(土)クーパーホールにて第八回静商成人式を開催した。

当日は、卒業式以来初めてということもあり総勢約二百名が参加した。高校時代の話を懐かしく語りあい、記念写真を撮り合ったりと一層に過ぎた時間は、とても楽しくあつという間に過ぎてしまった。

今回は、各クラスの幹事を中心として、計画・運営をしていきましたが、スケジュール調整、人数の把握等、いさづまる場面がありました。その度にアドバイスをいただいた先輩方や、当日ご出席いただいた同窓会役員の皆様、そして恩師である先生方のお陰で、円滑に式を進めることができました。ご支援を賜り誠にありがとうございました。

最後になりますが、まだまだ経験・知識ともに未熟な私達ですが、今後もご指導の程宜しくお願いします。



5月に開催された中部支部総会



関西支部総会。立命館大相撲部で活躍中の山中未久さんが初参加した。

の皆さんと校歌を高らかに歌い、帰路は勝利の美酒で乾杯。青春回顧の二日間でした。

▼連絡先 幹事長 富坂誠二氏
072-699-0256
Eメール
seimtsaka@mae.cone.ne.jp

第55回同期会

第55回の同期会が、九月十一日 午後五時三十分より開催された。今回は、「喜寿の集い」として、開催に先だち三時より近況報告が行われ、元気で過ごす秘訣を披露し合ったり、感心したり、笑い合ったりと盛り上がった。約七十人が集まり、恩師の牧田秀二先生を囲み、懐かしい学生時代の思い出話に花が咲いた。

▼連絡先 杉山鉄一氏
054-252-4032



辰巳会

恒例の第60回卒業辰巳会総会は平成二十四年十一月十日、五十六人(うち女性六人)が出席して開催された。

同日はSBS解説委員の鈴木俊夫氏を講師に招き、ニューヨーク赴任中の体験談を交え「静岡を見つめ直して」と題し、楽しくお話を伺った。また、講師から放送局ならではのノベルティの差し入れがあり、みんなを喜ばせた。今回は、特に女性の出席者が多かったことが特筆され、

来年以降はより頑張つて勧誘するようにと幹事に引き継がされた。後期高齢期が目前に迫りつつあるとはいえ出席者の表情、身のこなしからは、まだまだオラも若い、静商健児ここにありを印象付けた。

▼連絡先 林秀男氏
054-237-5712



第66回同期会

第66回の同期会は、平成二十五年三月九日に開催された。当日、恩師の牧田秀二先生、永田峰雄先生、小池次朗先生をはじめ平野同窓会長、赤石副会長、齋藤前々校長、吉永前校長、笹原静商校長と我が同期生九十六名が、和やかに楽しく旧交を温めた。遠くは関東、関西からの出席者もあり、応援団、チアリーダーによる応援



援歌、校歌を斉唱し、あつという間の二時間だった。次回は、卒業二十年の節目の年となる平成二十七年三月十日に開催が決定。元気に再会することを約し散会した。

▼連絡先 安江久雄氏
054-209-1378

静商美術同好会

作品展を開催
静商美術部の卒業生による「第二回静商美術同好会作品展」を六月十八日から二十三日まで、静岡市民ギャラリーにて開催した。絵画のみならず、陶芸、手作り人形、刺繍の作品展で、出展者十六名、出品点数三十九点の作品が会場を飾り、卒業生をはじめ沢山の美術愛好家で賑わった。

なお、次回から、美術部の卒業生に限らず、静商卒業生で、現在趣味等で美術を楽しんでいる方などなたでも結構です。是非ご参加いただきました。さらに多くの皆様のご協力をいただき、盛大に開催してまいりたいと思います。

◎お問い合わせ先
静商美術同好会事務局
築地維太郎(昭和38年3月卒)
090-7686-0051



第71回卒業 英語部

昭和四十五年、静商に英語部があったことをご存知ですか？ 私たちの卒業の年は、高度成長期の真っ只中で、いつかは海外で活躍する人間になるんだと夢一杯の青春時代でした。当時の英語部は、外国船の船乗り英語で話す機会を求めて

清水港へ出掛けたりもしました。清水港が世界に繋がっているような気がしたものです。

サッカー部OB会

昭和41・42・43年度卒のサッカー部OB会が、九月一日すんぶろ広場で開催された。当日は、約二十五名が集まり楽しいひとときを過ごした。

▼連絡先
田澤賢一氏(昭41年卒)
田中義郎氏(昭42年卒)
054-628-2742

訃報

永田玄道氏(第53回卒)
総代として活躍されました。
平成25年2月12日逝去(81歳)
岡部忠克氏(第63回卒)
総代として活躍されました。
また、創立一〇〇周年募金委員長として一〇〇周年記念事業を成功に導かれました。
平成25年5月14日逝去(71歳)
石田徳行先生(旧職員)
昭和31年4月・昭和39年3月まで在職
平成24年12月4日逝去(81歳)
山口敬次郎先生(旧職員)
昭和53年4月・平成13年3月まで在職
平成24年12月13日逝去(76歳)
奥川金次先生(旧職員)
昭和34年4月・昭和50年3月まで在職。昭和57年4月・昭和59年3月まで教頭として在職
平成25年7月23日逝去(85歳)